



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場取引所 東名

上場会社名 パナソニック デバイスSUNX株式会社
コード番号 6860 URL <http://panasonic.net/id/pidsx/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 富永 俊秀
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理担当 (氏名) 宮下 英二
四半期報告書提出予定日 平成28年11月7日 配当支払開始予定日

TEL 0568-33-7211
平成28年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	22,890	1.1	1,902	△16.5	1,771	△24.6	1,209	△24.6
28年3月期第2四半期	22,648	3.9	2,277	△9.0	2,351	△11.6	1,605	△10.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 625百万円 (△56.0%) 28年3月期第2四半期 1,423百万円 (△33.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.50	—
28年3月期第2四半期	28.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	43,333	34,501	79.1	609.33
28年3月期	43,186	34,395	79.1	607.10

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 34,289百万円 28年3月期 34,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
29年3月期	—	9.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	0.1	3,800	△8.2	3,900	△7.2	2,700	△14.3	47.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	56,457,898 株	28年3月期	56,457,898 株
29年3月期2Q	184,276 株	28年3月期	184,216 株
29年3月期2Q	56,273,651 株	28年3月期2Q	56,273,729 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第 2 四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済においては、米国は雇用情勢が改善し、個人消費が底堅く、景気は回復傾向にありました。一方、中国経済の減速や英国のEU離脱問題の発生など、下振れリスクを含んだまま推移いたしました。

わが国経済においては、雇用情勢が改善し、個人消費が底堅く、全体としては緩やかな回復基調の中で推移いたしました。しかし、為替変動や株式市場の低迷により、企業収益の見通し悪化懸念が見られるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、国内においては、堅調に推移したことに加え、カスタム部品／商品の大口件名が寄与し、国内売上高は12,990百万円（前年同期比1.7%増）となりました。また、海外においては、中国での売上高がスマートフォン製造設備関連向けの需要増加により増加いたしました。しかし、為替影響を受けたことにより、海外売上高は9,899百万円（同0.2%増）となりました。以上の結果、売上高は22,890百万円（同1.1%増）と第2四半期連結累計期間で過去最高となりました。

利益面につきましては、為替影響や退職給付債務の影響により、営業利益は1,902百万円（同16.5%減）、経常利益は1,771百万円（同24.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,209百万円（同24.6%減）となりました。

セグメント別の状況

・センシングコントロール事業（FA用センサ、PLC、プログラマブル表示器等）

国内においては、半導体関連向けに売上高が増加いたしました。また、海外においては、スマートフォン製造設備関連向けを中心として中国向けに売上高が増加いたしました。しかし、為替影響を受けたことにより、当事業の売上高は14,356百万円（同1.6%増）となりました。なお、為替影響や退職給付債務の影響などにより、セグメント利益は2,789百万円（同4.0%減）となりました。

・プロセッシング機器事業（レーザマーカ、画像処理機、紫外線硬化装置等）

国内においては、主要顧客先である自動車関連向けの売上高が減少いたしました。一方、海外においては欧州向けを中心が増加いたしました。しかし、為替影響を受けたことにより、当事業の売上高は4,797百万円（同1.2%減）となりました。なお、新商品開発の加速に伴う費用の増加や退職給付債務の影響などにより、セグメント損失は13百万円（前年同期はセグメント利益294百万円）となりました。

・E c o・カスタム事業（エコ関連商品、カスタム部品、カスタム商品等）

カスタム部品／商品の大口件名が寄与し、売上高が増加いたしました。その結果、当事業の売上高は3,736百万円（同2.2%増）、セグメント利益は101百万円（前年同期はセグメント損失121百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は前連結会計年度末に比べ147百万円増加し、43,333百万円となりました。この主な要因は下記のとおりであります。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ502百万円増加し、31,841百万円となりました。主な内容はたな卸資産が473百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ355百万円減少し、11,492百万円となりました。主な内容は有形固定資産が315百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は前連結会計年度末に比べ234百万円増加し、7,056百万円となりました。主な内容は仕入債務が459百万円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は前連結会計年度末に比べ193百万円減少し、1,775百万円となりました。退職給付に係る負債が193百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は前連結会計年度末に比べ106百万円増加し、34,501百万円となりました。主な内容は親会社株主に帰属する四半期純利益1,209百万円による増加と、配当金の支払506百万円の減少、為替換算調整勘定の減少775百万円等によります。

当第 2 四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、以下に記載のキャッシュ・フローにより13,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,751百万円、仕入債務の増加による資金の増加532百万円を計上する一方、たな卸資産の増加による資金の減少645百万円等がありました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローは1,994百万円となり前年同四半期に比べ687百万円収入が減少いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出572百万円等により799百万円の支出となり前年同四半期に比べ641百万円支出が減少いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額519百万円等により519百万円の支出となり、前年同四半期に比べ60百万円支出が減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年 4 月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年 3 月28日）を第 1 四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,923	6,437
受取手形及び売掛金	4,612	4,445
商品及び製品	2,498	2,615
仕掛品	591	593
原材料及び貯蔵品	2,607	2,961
預け金	12,412	13,036
その他	1,694	1,751
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	31,339	31,841
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,641	2,641
その他(純額)	7,378	7,063
有形固定資産合計	10,020	9,705
無形固定資産	939	965
投資その他の資産	887	821
固定資産合計	11,847	11,492
資産合計	43,186	43,333
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,088	3,411
電子記録債務	538	674
未払金	905	868
未払費用	621	656
未払法人税等	721	426
賞与引当金	872	951
その他	73	68
流動負債合計	6,822	7,056
固定負債		
退職給付に係る負債	1,968	1,775
固定負債合計	1,968	1,775
負債合計	8,791	8,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,155	3,155
資本剰余金	10,534	10,534
利益剰余金	20,452	21,155
自己株式	△64	△64
株主資本合計	34,077	34,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	31
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	783	8
退職給付に係る調整累計額	△728	△529
その他の包括利益累計額合計	86	△491
非支配株主持分	232	212
純資産合計	34,395	34,501
負債純資産合計	43,186	43,333

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	22,648	22,890
売上原価	16,028	16,659
売上総利益	6,619	6,230
販売費及び一般管理費	4,342	4,328
営業利益	2,277	1,902
営業外収益		
受取利息	49	36
受取配当金	2	1
受取地代家賃	17	1
為替差益	5	-
その他	4	0
営業外収益合計	78	41
営業外費用		
不動産賃貸費用	2	-
為替差損	-	169
その他	2	1
営業外費用合計	4	171
経常利益	2,351	1,771
特別利益		
投資有価証券売却益	64	-
固定資産売却益	0	8
特別利益合計	64	8
特別損失		
固定資産売却損	-	5
固定資産除却損	33	22
特別損失合計	33	28
税金等調整前四半期純利益	2,382	1,751
法人税、住民税及び事業税	743	576
法人税等調整額	14	△54
法人税等合計	758	521
四半期純利益	1,623	1,230
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,605	1,209
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	20
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	△1
繰延ヘッジ損益	△2	△1
為替換算調整勘定	△124	△801
退職給付に係る調整額	△34	199
その他の包括利益合計	△200	△604
四半期包括利益	1,423	625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,405	632
非支配株主に係る四半期包括利益	17	△6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,382	1,751
減価償却費	750	824
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△228	94
賞与引当金の増減額 (△は減少)	77	85
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	-
受取利息及び受取配当金	△51	△38
為替差損益 (△は益)	△36	95
投資有価証券売却損益 (△は益)	△64	-
有形固定資産除売却損益 (△は益)	33	20
売上債権の増減額 (△は増加)	251	57
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△276	△645
仕入債務の増減額 (△は減少)	726	532
未払金の増減額 (△は減少)	△138	6
その他	△0	43
小計	3,422	2,828
利息及び配当金の受取額	51	38
法人税等の支払額	△791	△872
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,681	1,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預け金の預入による支出	△6,000	△6,000
預け金の払戻による収入	6,000	6,000
有形固定資産の取得による支出	△1,519	△572
有形固定資産の売却による収入	203	8
無形固定資産の取得による支出	△202	△235
投資有価証券の売却による収入	79	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,440	△799
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△562	△506
非支配株主への配当金の支払額	△17	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△579	△519
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29	△537
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	631	138
現金及び現金同等物の期首残高	11,474	13,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,105	13,474

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	センシング コントロール	プロセッシング 機器	E c o ・ カスタム	合計
売上高				
外部顧客への売上高	14,136	4,857	3,654	22,648
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	14,136	4,857	3,654	22,648
セグメント利益又は損失(△)	2,905	294	△121	3,078

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,078
全社費用(注1)	△832
調整額(注2)	31
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業 利益	2,277

(注1) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注2) 調整額は、主に報告セグメントが負担する一般管理費の配賦差異であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	センシング コントロール	プロセッシング 機器	E c o ・ カスタム	合計
売上高				
外部顧客への売上高	14,356	4,797	3,736	22,890
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-
計	14,356	4,797	3,736	22,890
セグメント利益又は損失 (△)	2,789	△13	101	2,878

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,878
全社費用（注1）	△1,028
調整額（注2）	52
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業 利益	1,902

（注1）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（注2）調整額は、主に報告セグメントが負担する一般管理費の配賦差異であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。